

不登校について

登校前や登校してから、頭やお腹が痛くなることがよく起こり、登校することや学校で一日過ごすことが困難になるお子さんがいます。また、クラスや部活の雰囲気、人間関係が合わず、登校をしづるお子さんもいます。このような登校が困難なお子さんに対して、当院では、頭痛や腹痛といった身体症状の検査や、身体症状が心理的なストレスで悪化している可能性について評価します。

身体症状が心理的なストレスで悪化し、さらに悪化した身体症状のためにストレスを感じてしまうことを「心身相関」といい、「心身相関」の状態を改善するためには、身体症状に対する服薬治療や心理療法が効果的です。当院では、小児科医が服薬治療を、公認心理士が心理療法を行い、お子さんとそのご家族に寄り添った対応を症状改善まで継続いたします。

長引く症状があつて登校が困難なお子さんや、不登校で心理療法を希望されるお子さんは、まずは小児科医が対応いたしますので、午前中の小児科外来にお越しください。